



可也コミュニティセンター

しまてらす

2022年10月1日発行

糸島市志摩初18番地3

TEL/FAX 092-327-1734

E-mail : kaya.k@city.itoshima.lg.jp

No.31号

Kids

in 糸島

糸島で仕事体験をしよう



ジョブチャレンジ 2022 ★★

8月27日(土)・28日(日)糸島市内各所において、子どもたちが職業をリアル体験できる「ふくおか都市圏 Kids ジョブチャレンジ 2022 in 糸島」が開催されました。対象年齢は5歳から中学3年生で、ここ可也コミュニティセンターでは、

- 運動室で㈱ダイワさんの足場ビルダーの仕事
～足場アドベンチャーをクリアせよ!～
- 大研修室で㈱如水庵さんによる如水庵和菓子職人の仕事
～手づくり上生菓子を作ろう～
- 調理室で㈱マルタイさんによるマーケティングの仕事
～食べておいしさを伝えよう～

この3社の職業体験コーナーが開催され、連日300人を超える参加者で大盛況でした!!

体験後には、各ブースで工夫されたお土産がお給料として支払われました。夏休み最後の土日、子どもたちには楽しい体験の思い出と、貴重な職業体験の経験ができたことでしょう。



情報メール
いとしま

可也コミュニ
ティセンター



㈱如水庵さんのブース



㈱マルタイさんのブース



㈱ダイワさんのブース

＝ひとりごと＝

先日、開館間もなく一人の男性の方が、「しまてらすの7月号はないですか?」と・・・お聞きすると「毎月行政区の紹介を楽しみに読んでいるのだけど、7月号だけが見あたらないので」とのこと。

また別の日に、「灯台下暗し、楽しみに読ませてもらっています。取材大変でしょうがこれからも続けて読ませてまいりますので頑張ってくださいね」と励ましのお言葉!!
どちらも、うれしい出来事でした。

9月台風到来! 避難所開設

9月は台風11号、台風14号と九州を縦断し、糸島市も避難所が開設されました。可也コミュニティセンターでは台風11号で11世帯14名、台風14号で27世帯40名の住民の方が避難され、不安な夜を過ごされました。

今後の災害に備え、日頃より①防災グッズの準備・点検 ②避難場所の確認 ③ハザードマップでの危険箇所の確認をしておきましょう。また、災害時の最新情報は、**情報メールいとしま**で、行政無線の確認は、**防災行政無線放送内容確認ダイヤル 0120-315-470**で確認できますのでご利用ください。

避難場所

- ・危険な時は外にでない!
- ・避難指示が出たら迷わず迅速に避難する



自主避難の時は・・・

懐中電灯・飲料水・食料
持薬・体温計・寝具・敷物
などをご持参ください。

10月の行事予定



- 4日(火) 19:00 区長会
 - 7日(金) 10:00 アンビシャス広場(いも畑)
 - 8日(土) 10:00 アンビシャス広場(紙ヒコーキ)
 - 11日(火) 9:00 おとなの歴史旅(東風)
 - 11日(火) 10:00 初心者向け運動講座
 - 12日(水) 10:00 市同協可也支部理事会
 - 13日(木) 10:00 男厨喰楽部
 - 14日(金) 10:00 ダーツkaya
 - 14日(金) 10:00 可也未来塾
 - 15日(土) 10:00 アンビシャス紙ヒコーキ大会
 - 19日(水) 13:30 かしまし学級(花の寄せ植え)
 - 22日(土) 10:00 しま歴史倶楽部
(どんぐりクッキー作り)
 - 25日(火) 10:00 初心者向け運動講座
 - 27日(木) 9:00 楽々ウオーク
- ★行事予定は変更になる場合があります。



糸島市健康づくり課

保健師コラム第28号



10月は乳がん月間です

乳がんの患者は年々増えており、日本人女性の約9人に1人が乳がんになるといわれています。40歳になったら検診を定期的に受けましょう!

乳がん検診実施中!
40歳から受診できます!

詳細は糸島市健康づくり課に
気軽にお問い合わせ
ください♪

- ↓2つの方法で実施
- ①総合健診(集団健診)
 - ②個別検診(病院での健診)

この機会に
ぜひ受診してください。

※受診の際は事前に要予約



糸島市健康づくり課 ☎332-2069

灯台下暗し No. 30

住宅街に佇むかくれんぼ和菓子店

くろだ玄海堂(師吉)



夫婦橋を渡ってエフコープ🍎を過ぎたらすぐ左折、閑静な住宅街の中に佇む小さな和菓子店がくろだ玄海堂です。

3年前の3月に福岡市から移住してきてこの地で開業し、11月11日で間もなく1年をむかえます。ご夫婦2人自宅兼工房で、定番のどら焼き、きんつば、季節の生菓子など、特別なものではなく日常の中のお菓子作りを目指しています。防腐剤や人工着色料、保存料を一切使用せず製造する和菓子は、ご主人の実家、生月にあるお父様が経営される『くろだ玄海堂』の「子どもに食べさせられないものは作らない」という姿勢。作る和菓子は違って、父から子へ和菓子づくりにおける姿勢が引き継がれています。

『くろだ玄海堂』の原点は長崎市平戸の生月島です。昔捕鯨で有名だった歴史があり、今でもクジラのモチーフが各地で見られます。ここ糸島のお店にも、営業日にはそのクジラのロゴが入った暖簾が小さな小窓にかかっています。

オープン日は火曜日のみ。時間は11時~16時まで。可能な商品については、冷凍での発送も可とのこと。自宅兼工房の他は、Aコープ前原駅南店、志摩の四季でも購入できます。ただし、ご夫婦2人で作っていますので数に限りがあります。来店はお早めに! また、和菓子の定番といえる上生菓子は、事前の予約が必要です。見ても食べても楽しめる上生菓子も是非一度ご賞味ください。(塩田)



おはぎ(こしあん・つぶあん)



芋きんつば

わがまち自画自賛

初団地は平成12年に可也校区の中心部に建設された3階3棟の市営住宅です。51部屋あり、現在は49世帯が入居しています。市営住宅のため、入居には入居条件や収入基準など市役所での入居募集が行われます。

徒歩5分の場所には小学校、郵便局、公園、飲食店があり、もう少し歩けばスーパーやホームセンター等もあり、続々と新しい医療機関も増え、年々生活環境が整ってきています。天神・博多駅行の高速バスのバス停も近く、とても便利です。初団地の入居者は、色々な事情を抱えた方が多いため、各家庭の生活を優先し行事は最小限にしています。そのため交流の場は少ないですが、団地

内の花壇にボランティアで花を植えて下さる入居者さんが数人おられ、その花達のおかげで毎日癒され元気をもらっています。行政区での行事は少ないですが、大きなイベント会場になる場所が近いため、一緒に足を運ぶことで交流をはかっています。

11月の福岡マラソンの応援は誰を誘おうかな。



初団地行政区長 矢野 さゆり